

# 退任の挨拶



私は当別町の町長として、自主的、主体的な地域づくりを目指して12年間努めさせていただきました。

近年に於ける情報化、国際化に伴う価値観の多様化や高齢化社会の進展、環境問題への関心の深まりなどを背景に、地域づくりにおいて行政主導から町民主導への流れと、厳しい財政状況の中で地域本来の機能を見直す動きを強めてきました。

特に地域づくりの中で、それが「地域住民のため」ばかりではなく、私は「地域住民の手によって」行われる事のため、既存の枠にとらわれない地域づくりをめざしてまいりました。

その結果として、膨大な町の起債も随分と償還する事が出来たと考えます。決して、借金を返すのが町政の目的ではなかったのであります。

当別町という自治体は、これからも継続するのでございます。

「知性と品位」を重んじる当別町民の皆様は、この町の持続可能性にどうぞ責任を果たして下さい。

道内の自治体では老舗である当別町役場の中で働く皆様は、今後も新しい町長に協力して下さい。

私は、皆様を誇りに思い、皆様に感謝いたし、この町の発展を祈り、お礼の言葉といたします。Tack så mycket

平成25年8月1日

当別町長泉亭俊彦